

制度が変わった国民健康保険 負担と財政は？

市民まちづくり連続講座 in 明石 ⑭

政策提言市民団体・市民自治あかし主催の「市民まちづくり連続講座 in 明石」の14回目は、11月10日（土）午後1時30分から「制度が変わった国民健康保険 住民負担と国保財政はどうなるのか」をテーマに開催します。

国民の全てが公的医療保険に加入する国民皆保険体制を支える国民健康保険制度は、住民に身近な市町村が運営主体でしたが、この4月から都道府県が国保財政の運営主体になりました。実際の運用はこれまで通り市町村が担いますが、今後の国保制度にどのような変化をもたらすのでしょうか？ 住民の保険料負担や窓口での負担、国保財政の将来にどのような影響をもたらすのでしょうか？ 国民健康保険の現状と課題を学び、意見交換します。

国民健康保険は、住民の健康と医療費に直結する社会保障制度です。健保制度はウナギ登りの社会保障費の増大につれて、目まぐるしく変遷しています。複雑な制度の仕組みも、この機会に学びませんか。

第14回 市民まちづくり連続講座 in 明石

日時 11月10日（土）午後1時30分～4時30分

会場 ウイズあかし8階市民活動支援センターリースペース（アスパア明石8階）

明石市国民健康保険課の「出前講座」として開催、参加者との意見交換をします。

※無料。事前申し込みは不要。どなたでも参加できます。当日会場にお越しください。

巨額の医療費、多岐にわたる医療保険制度、医療と健康の課題

日本の医療保険制度は、自治体が運営する「国民健康保険」と中小企業を中心とした「協会健保」、大企業の「組合健保」、公務員を中心とした「共済健保」に加えて、10年前から75歳以上の後期高齢者を対象とした「後期高齢者医療」が分離されて、5つの制度に分かれる。

国民健康保険（国保）の加入者数は全体の3割弱を占める。2008年に後期高齢者医療制度ができるまでは、国保は年金生活者と非正規雇用者、高齢者が集中し厳しい財政運営を強いられていたが、超高齢社会の進展から75歳以上の医療費を切り離した同制度の導入で、加入者の人口比率と医療費の比率がほぼ見合うようになった。後期高齢者医療の加入者は全体の13%だが、医療費は41%を占める。

日本全体の国民医療費は42兆1381億円（2016年度）にのぼる。1986年は17兆円だったから、この30年間で2.5倍に膨れ上がったことになる。国民一人当たりの医療費は33万2000円。医療費の総額は国内総生産（GDP）の7.8%を占め、国の税収の72%に相当する。団塊の世代が全員75歳以上になる2025年には5割近く増えて、61兆円を超えると予測されている。

明石市の国保加入者は6万6400人（2016年度）で、人口の4分の1弱（22%台）。5年間で5600人減少している。その医療費総額は約240億円（同年）にのぼる。これだけで市の一般会計予算の4分の1に相当する。他方、予防医療や健康対策が医療費の低減、住民の健康保持に効果が大きいこともさまざまに立証されている。

市民まちづくり連続講座 in 明石

第15回以降の講座の開催計画

回	日時	テーマと内容	会場
⑮	12月9日(日) ※明石市地域総合支援室の出前講座として開催します。	「支え合いの地域福祉はその後」パート2 市内6つの地域総合支援センターを拠点に再編され、パイロット事業として構想された「地域支え合いの家」を中学校区ごとに設置する「支え合いの地域福祉」づくりは、その後どう進んでいるのか？ 昨年12月の講座に続き、地域に根づかせていく課題を出前講座と関係者を交えた意見交換で探る。	ウィズあかし8階 フリースペース
2019年1月～4月は講座を一時休みます		2019年4月には、明石市長と市議会、県議会のトリプル選挙があります。市民自治あかしは2月3日(日)に市長を招き「マニフェスト検証大会」を開催します。また、市長選の候補予定者を招いた「公開討論会」も開催する予定です。市議選についてもより一層の議会改革を進めるために、市民が投票するための材料を提供する予定です。 このような活動が目白押しになっていることもあって、この間は講座を休止します。5月以降に再開する予定です。 ご期待ください。	
終了した講座			
①	2017年7月23日	明石港再開発計画とは何か？	自主講座
②	2017年8月26日	中核市移行の持つ意味と課題	明石市の出前講座
③	2017年10月7日	旧図書館跡と生涯学習センター分室の行方	明石市の出前講座
④	2017年10月28日	明石の食文化とは何か？	自主講座
⑤	2017年12月3日	「支え合いの地域福祉」の現状と課題	明石市の出前講座
⑥	2018年1月28日	公共施設の削減計画はどうなった？	明石市の出前講座
⑦	2018年2月24日	明石市議会はいま…どうなっているの？	自主講座
⑧	2018年4月15日	自治基本条例の市民検証報告書を読む	自主講座
⑨	2018年5月19日	明石の飲料水(上水道)事業の過去、現在、未来	明石市の出前講座
⑩	2018年6月24日	清掃工場の建て替えとゴミ減量行政の課題	明石市の出前講座
⑪	2018年7月29日	小学校区の「協働のまちづくり組織」はいま…	明石市の出前講座
⑫	2018年8月26日	下水道の整備計画はどうなっているのか？	明石市の出前講座
⑬	2018年10月27日	地域と学校 コミュニティ・スクールの現状と課題	明石市の出前講座

連続講座のテーマ候補について、ご希望、ご意見をください

今年も引き続き、時宜に応じたテーマを設定し、開催していきます。ご希望のテーマ等があれば、事務局等へご意見をお寄せ下さい。(連絡先は表面下欄に記載)

お願い

連続講座の案内ニュースの配布や参加の呼びかけ等、ご協力、お手伝いいただける方を募集します。市民自治あかしの会員も募集しています。年会費3000円。表面の連絡先に連絡ください。

連続講座の録画資料を公開中

連続講座の録画を、講演資料とともに下記のwebサイトのホームページで公開しています。

<http://shiminjichi-akashi.net/>

<https://www.facebook.com/shiminjichi.akashi>